

## 一社一村しずおか運動

島田PCでは今年も『一社一村しずおか運動』の一環として、5月18日(土)に大草地区の皆さんと協力して、環境美化活動を実施しました。

工場前の大津谷川周辺や地域開放エリアの草刈りと、島田PCから大津小学校までの通学路のゴミ拾いを総勢50名程で行いました。田植え前のこの時期に草刈りを行うのは、苗を運ぶ際の安全性や害虫の排除が目的となっています。

『一社一村しずおか運動』は、企業と農村が協働活動することで静岡の農山村地域の活性化を図る運動です。これからも地元と一体となって地域を活性化していけるよう、この運動を継続していきます。



## drupa2024

5月28日(火)～6月7日(金)の11日間、ドイツ・デュッセルドルフで世界最大の印刷機材展『drupa2024』が開催されています。当社からも7名が視察のため訪問します。

8年ぶりのリアル開催となる今回のdrupaが、どのようなものになるのか注目されます。

## 環境問題とAI

6月5日は環境の日です。また、6月の1か月間を「環境月間」として、環境保全の重要性を認識し、行動の契機とするため様々な行事が行われています。



そうしたなか、環境問題の解決やサステナブルな社会の実現にAI(人工知能)を活用する取り組みが進められています。AIはビッグデータの分析や予測技術が優れていることから様々な貢献が期待されており、実際、音声検知による違法な森林伐採の監視や、高精度の天候予測による持続可能な農業の推進などの事例が生まれています。

環境保護への貢献が期待される一方、AI開発に伴う環境への負荷も懸念されています。AIに学習させるには、大量のデータを読み込ませる必要があり、多くの電力が消費されるためです。さらに、冷却のための水も大量に必要とされます。

この相反する状況を改善するため、AIを可能な限り省エネルギーで開発・運用し、また再生可能エネルギーを積極的に利用するなどの取り組みも進められています。

AIは日々進化を続けています。環境問題への取り組みもより進むことが望まれます。

## JS環境委員会短信

今年も暑さの厳しい夏になる予想ですが、まだ暑さに慣れていないこの時期も熱中症の危険があります。適度な運動や入浴などで汗をかき、体を暑さに慣れさせましょう。

本社 環境委員会